＼ 5月のまちの話題を写真で紹介します！ ／

TOYOKAWA TIMES 5 2015

トヨカワタイムス ● まちの話題

動く広報 発信中

アプリをインストールして写真にスマホをかざしてください。

紙面に掲載されている映写機マークがある写真にスマホをかざすと動画が始まります。体験するには無料アプリ「Aurasma（オーラスマ）」が必要です。導入方法などは市ホームページをご覧ください。

豊川市　動く広報　検索

1日 一面ピンク色のレンゲ畑を満喫

満開となった下長山町のレンゲ畑に、豊川東幼稚園と下長山保育園の園児約100人が訪れました。このレンゲは、地元農家らでつくる「下長山水土里会」が農地保全などを目的に育成したもので、園児の招待は８年目を迎えます。

園児たちは、ピンク色のじゅうたんの中を走り回り、花を摘んだり、髪飾りを作るなどして楽しんでいました。

5日 鮮やかな着物姿の稚児行列

豊川稲荷で、４日、５日の両日、五穀豊穣を祈願する春季大祭が行われました。晴天に恵まれた５日は、境内で神輿渡御（みこしとぎょ）や稚児行列、富くじなどが行われ、多くの参拝客でにぎわいました。

鮮やかな着物姿の稚児たちは、カメラを構える父母らに、笑顔で手を振って応えていました。

16日 「学校の日」に親子でギネスに挑戦

市内の小・中学校で「学校の日」が開かれ、保護者や地域の人に学校を身近に感じてもらおうと、各学校で工夫を凝らした活動が行われました。

天王小学校では、児童と保護者が「天王ギネス」と称してリンボーダンスなどに挑戦し、新記録が出るたびに、会場は拍手と歓声で沸いていました。

23日 エネルギッシュに「おいでん祭」を開催

第27回豊川市民まつり「おいでん祭」が、市野球場周辺で2日間にわたって開催され、「よさこいinおいでん祭」では、市内外のよさこいチームが躍動感あふれる踊りを披露しました。

物販やバザー、展示なども行われ、人気のブースには多くの来場者が列をつくっていました。

CITIZENSREPORT

みんなの写真館

今月の記者
田代 田さん（穂ノ原）

「真剣勝負」

砥鹿神社で恒例の剣道大会が開催され、市内外から約７００人の小中学生が参加しました。境内には、竹刀の打ち合う音と一緒に、子どもたちの元気な掛け声が響き渡っていました。

※現在、「みんなの写真館」では、平成27年6月に撮影した写真を募集しています。